



群馬県立がんセンターだより 第25号

発行 平成26年2月 群馬県立がんセンター

理念

私たちは、患者さんの意思を尊重するとともに地域と連携し、高度のがん医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの権利と意思を尊重します。
2. 地域と連携し、適切ながん医療を提供します。
3. 教育と研修を充実し、優れた医療人を育成します。

「がんセンター新俳句」に寄せて

がんセンターでは、平成22年2月から、「がんセンター新俳句」の募集を開始し、これまでに短歌なども含め、800句以上の作品が寄せられています。

患者ご本人やご家族の方々のその時その時の思いを表した句が多く、「病気そのものだけを見るのではなく、病気を抱えた人間全体を見る」医療である「緩和ケア」にも通じるものと思い、ごく一部ですが紹介させていただきます。



『病床膳に 祝誕生の カードあり』

事務局長 田村 裕

『病棟の 笹に短冊 翁いこめ』

『点滴の しづくの中に 夏の雲』 『点滴を 持ちつクリスの コンサート』

平成26年度には、「いたみ緩和センター」やリハビリ室を併設する緩和ケア病棟がいよいよ開棟し、放射線治療機器である「リニアック」の更新も行われます。

新緑の頃には、皆様にご案内できるよう現在準備が佳境を迎えています。

『サクラ舞う 病棟後に 完治願う』 『枯枝の 芽吹き競って 緑増す』

『病床の 外は新樹の 燃えにけり』

今年は午年ですが「人が乗る裸馬埴輪（はだかうまはにわ）」が、当センター1階ロビーに展示されています。この埴輪は、昭和44年に当センター敷地から出土したもので太田市指定重要文化財です。6世紀前半頃の製作と推定され、袋のようなものを背負った人が乗る裸馬の埴輪は全国的にも貴重なもので、古墳時代の騎馬の風習や文化を知る手がかりとなるとされています。



人が乗る裸馬埴輪

古代群馬は、最新の文化や技術を積極的に取り入れ、東国の中心地として発展しました。この地において、最良の治療を受けていただき地域の皆様から一層信頼される「がんセンター」となるべく職員一同、努めてまいります。

『医師の顔 見るだけで 元気出る』

『深夜でも 躍動消えぬ ナース達』

『限りない 人の心と 自分との 思いを寄せて 今日も生きぬく』

『通院で 新俳句が 身を癒し』

※院内各所に作品ファイルを置いてありますので、皆様にご覧になっていただきたいと思います。

緩和ケア病棟の運用を平成26年6月から開始します

県立がんセンターでは、平成22年度から緩和ケア病棟整備の検討を始め、平成23年度に基本構想を策定、平成24年度に特例病床（25床）の許可や病棟工事の着手など、早期の開棟を目指し、着実に準備を進めてきました。

現在、建物工事が平成25年度内に、外構工事も5月頃には終了する見通しが立ったことから、病棟の運用開始は平成26年6月を予定しています。

緩和ケア病棟は、病院理念である「患者意志の尊重」や「地域連携」、「高度のがん医療の提供」を踏まえ、「貴方の尊厳を守り貴方らしく過ごせるよう、私たちは最善を尽くします。」を病棟理念としています。また、その理念を実現するために、以下の4つを基本方針として病棟運営を行います。

① 全人的苦痛の緩和

患者さん、ご家族が穏やかに自分たちらしく生きることができるように様々な専門職とボランティアからなるチームが一丸となって、全人的苦痛を緩和するためのケアを提供します。

② 日常生活支援（緩和リハビリテーション）

可能な限りそれぞれの患者さんらしい日常生活の維持・向上のため、患者さんとご家族にとってそのとき出来うる限りの最高のQOL（クオリティ・オブ・ライフ=いのちと生活の質）が実現できるように支援します。

③ 地域における継続的な支援

可能な限り住み慣れた地域で生活できるように地域と連携し、退院後も継続した支援を実施します。

④ 地域の緩和ケア推進（緩和ケアの普及・教育）

地域における緩和ケアのセンターとしての役割を担い、地域全体の緩和ケアの充実を目指し、地域とのネットワークの構築や教育・研修活動を推進していきます。

緩和ケア病棟（完成イメージ）



西側からの風景（手前が新病棟、奥が本館）

部署紹介

疼痛治療部

疼痛治療部は、当院に新しく設けられた部署です。現在のところ特定の病棟や外来ブースもなく独立した診療科ではありませんが、痛みを中心とした患者さんの苦痛の治療・緩和のお手伝いをさせていただくことを目的としております。

現在の活動：主に院内で痛みに苦しむ患者さんや緩和ケアを必要とする患者さんのコンサルテーションを中心に活動しております。麻酔科ペインクリニックの特徴を生かしながらも、全人的な苦痛を緩和する診療を心がけたいと思っております。現在、以下の介入法で随時診療に応じております。

1. 緩和ケアチームのカンファレンス・ラウンド
2. 当該科より痛み・緩和などの治療の紹介依頼
3. その他、薬物調整などの相談

対象疾患：

- ・がん患者さんの痛み・苦痛全般
- ・三叉神経痛、帯状疱疹痛・帯状疱疹後神経痛
- ・その他、頸肩部痛、腰下肢痛など



CTガイド神経ブロック

得意な治療分野：

- ・神経ブロック：硬膜外ブロック、腹腔神経叢ブロック、三叉神経ブロックなど。神経破壊薬や高周波熱凝固を用いた神経ブロックもおこなっております。
- ・痛みの薬物療法（オピオイド鎮痛薬、鎮痛補助薬など）
- ・認知行動療法の考え方にもとづいた痛み相談

今後、緩和ケア病棟の新設にともない、「いたみ緩和センター」の設置を準備しております。これにより外来患者、入院患者問わず、どのような病期のがん患者さんの苦痛でも緩和するお手伝いができるこを目指したいと考えております。



腹腔神経叢ブロック

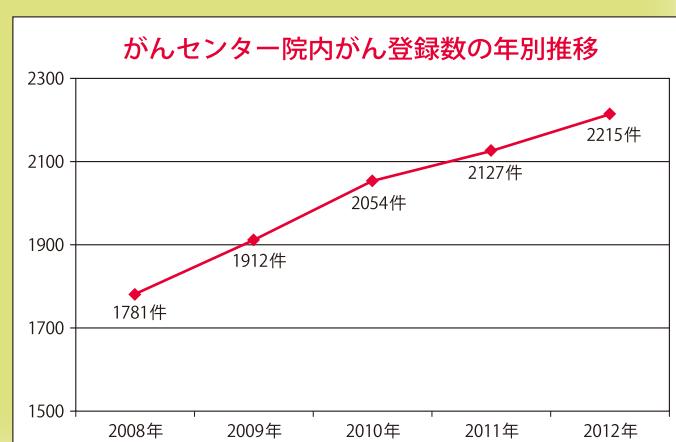
～がん登録が法制化されました～

がん登録は、がんの罹患や転帰その他の状況を登録・把握し、分析する仕組みです。がんの罹患数・罹患率やがん生存率、治療効果の把握など、がん対策の基礎となるデータ把握のために実施されています。

がん登録には、①「地域がん登録」、②「院内がん登録」、③「全国臓器別がん登録」の3種類があります。

がんセンターでは、②のがん診療連携病院などの医療機関が当該施設で診断・治療を受けた全患者の状況を登録する「院内がん登録」を実施しています。また、登録された年数に応じて、生存等に関する追跡調査まで行い、病院内のがん生存率を出しています。

がん登録は、平成25年12月13日（金）に公布された「がん登録等の推進に関する法律」ですべての病院が「院内がん登録」を実施するものとして義務化されました。がんセンターは、義務化以前から先行して実施している病院として、他の模範となるよう努力していきます。



外来診療のご案内 (外来担当医一覧表) 平成26年2月1日現在

区	分	月	火	水	木	金
第一外来	内科	消化器	野川 秀之		野川 秀之	山下 哲
		血液	五十嵐忠彦 入沢 寛之	五十嵐忠彦 入沢 寛之	村山佳予子 村田 直哉	保坂 尚志 五十嵐忠彦
		呼吸器	湊 浩一 (午後/禁煙外来)	湊 浩一		三浦 陽介
	外科	消化器	福田 敬宏	福田 敬宏	尾嶋 仁 赤尾 敬彦 安藤 裕之 佐野 彰彦 持田 泰	尾嶋 仁 赤尾 敬彦 安藤 裕之 佐野 彰彦 持田 泰
		乳腺	柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志	柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志	乳腺科医師 (新患のみ)	乳腺科医師 (新患のみ)
		呼吸器			藤田 敦 喜多 秀文	
		形成	廣瀬 太郎			藤田 敦 廣瀬 太郎
						ストマ外来
第二外来	婦人科	鹿沼 達哉 中村 和人 伊吹 友二	中村 和人 伊吹 友二		鹿沼 達哉	婦人科医師
	歯科口腔外科	山根 正之 川俣 綾		山根 正之 川俣 綾		山根 正之 川俣 綾
	頭頸科	鈴木 政美 川田 倫之 (午前再診)		鈴木 政美 川田 倫之 (午前再診)		鈴木 政美 川田 倫之 (午前再診)
				鈴木 政美 川田 倫之 (午後新患)		鈴木 政美 川田 倫之 (午後新患)
	麻酔科	高橋 利文			猿木 信裕	
	泌尿器科	清水 信明 蓮見 勝	清水 信明 濱野 達也		蓮見 勝(午前) 濱野達也(午前)	清水 信明
		泌尿器科医師 (午後、新患のみ)	泌尿器科医師 (午後、新患のみ)			(ストマ外来)
					緩和ケア外来*	*当面、内部の患者のみが対象です。
放射線科	放 射 線	江原 威 工藤 滋弘	江原 威	江原 威 工藤 滋弘	江原 横口 啓子	江原 威 工藤 滋弘

冬季流行感染症（インフルエンザ・感染性胃腸炎）の感染防止のお願い

- * 冬は、インフルエンザや感染性胃腸炎などの感染症が流行しやすい時期です。感染症の持ち込みを防ぐため、お急ぎでない場合には、面会をお控えください。
- * 発熱、咳、鼻水、のどの痛み、嘔吐、下痢などの症状がある方、冬季流行感染症にかかるから 1 週間未満の方、抵抗力の弱い子供さん（12 歳以下）の面会はご遠慮ください。

診察予約 (初診、再診ともに予約制です。)

• 初診紹介予約制について

当センターは「完全紹介予約制」です。初めて受診される方はあらかじめ電話で診療日時の予約をしていただき、診療当日は必ず主治医の紹介状（診療情報提供書）をお持ちください。また、再来の方も予約制となっておりますので、事前に予約をおとりください。

• がん検診について

当センターでは、がんの検診（一次検診）は行っておりません。市町村の検診や人間ドックをご利用ください。検診で異常を指摘された方の診療は行っております。

予約電話 0276-38-0762

- 受付時間：午前9時から午後5時（休診日を除く）
- 電話予約は診察を希望する日の1か月前から前日の午後1時までにお願いします。

※休診日 土・日曜日、祝日、年末年始

入院者の面会時間 午後0時30分～午後7時30分

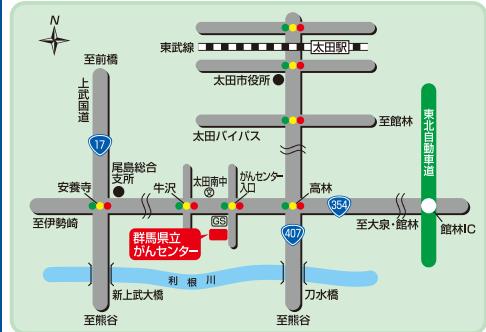
群馬県立がんセンター

〒373-8550 太田市高林西町617-1

TEL **0276-38-0771** (代)

FAX 0276-38-0614

URL <http://www.gunma-cc.jp>



外来診療のご案内 (外来担当医一覧表)

平成25年10月1日現在

区	分	月	火	水	木	金
第一外来	内科	消化器	野川 秀之		野川 秀之	山下 哲
		血液	五十嵐忠彦 入沢 寛之	五十嵐忠彦 入沢 寛之	村山佳予子 村田 直哉	五十嵐忠彦
		呼吸器	湊 浩一 (午後/禁煙外来)	湊 浩一		三浦 陽介
	外科	消化器	福田 敬宏	福田 敬宏	尾嶋 仁 赤尾 敬彦 安藤 裕之 佐野 彰彦 持田 泰	尾嶋 仁 赤尾 敬彦 安藤 裕之 佐野 彰彦 持田 泰
		乳腺	柳田 康弘 藤澤 宮本	柳田 康弘 藤澤 宮本	乳腺科医師 (新患のみ)	乳腺科医師 (新患のみ)
		呼吸器			藤田 敦 喜多 秀文	
		形成	廣瀬 太郎			藤田 敦
						廣瀬 太郎
						ストマ外来
第二外来	婦人科	鹿沼 達哉 中村 和人 伊吹 友二	中村 伊吹 和人 友二		鹿沼 達哉	婦人科医師
	歯科口腔外科	山根 正之 川俣 綾		山根 正之 川俣 綾		山根 正之 川俣 綾
	頭頸科	鈴木 政美 川田 倫之 (午前再診)		鈴木 政美 川田 倫之 (午前再診)		鈴木 政美 川田 倫之 (午前再診)
				鈴木 政美 川田 倫之 (午後新患)		鈴木 政美 川田 倫之 (午後新患)
	麻酔科	高橋 利文			猿木 信裕	
	泌尿器科	清水 信明 蓮見 勝	清水 信明 濱野 達也		蓮見 勝(午前) 濱野達也(午前)	清水 信明
		泌尿器科医師 (午後、新患のみ)	泌尿器科医師 (午後、新患のみ)			(ストマ外来)
放射線科	放射線	吉田 大作 工藤 滋弘	吉田 大作	吉田 大作 工藤 滋弘	吉田 大作 樋口 啓子	吉田 大作 工藤 滋弘

冬季流行感染症（インフルエンザ・感染性胃腸炎）の感染防止のお願い

- * 冬は、インフルエンザや感染性胃腸炎などの感染症が流行しやすい時期です。感染症の持ち込みを防ぐため、お急ぎでない場合には、面会をお控えください。
- * 発熱、咳、鼻水、のどの痛み、嘔吐、下痢などの症状がある方、冬季流行感染症にかかるから1週間未満の方、抵抗力の弱い子供さん（12歳以下）の面会はご遠慮ください。
- * 来院の際は、手指消毒をお願いします。また、咳、のどの痛み、鼻水などの症状がある方は、マスクを着用してください。

ご理解ご協力のほど、よろしくお願いします。

診察予約 (初診、再診ともに予約制です。)

• 初診紹介予約制について

当センターは「完全紹介予約制」です。初めて受診される方はあらかじめ電話で診療日時の予約をしていただき、診療当日は必ず主治医の紹介状（診療情報提供書）をお持ちください。また、再来の方も予約制となっておりますので、事前に予約をおとりください。

• がん検診について

当センターでは、がんの検診（一次検診）は行っておりません。市町村の検診や人間ドックをご利用ください。検診で異常を指摘された方の診療は行っております。

予約電話 0276-38-0771

- 受付時間：午前9時から午後5時（休診日を除く）
- 電話予約は診察を希望する日の1か月前から前日の午後1時までにお願いします。

※休診日 土・日曜日、祝日、年末年始

入院者の面会時間 午後0時30分～午後7時30分

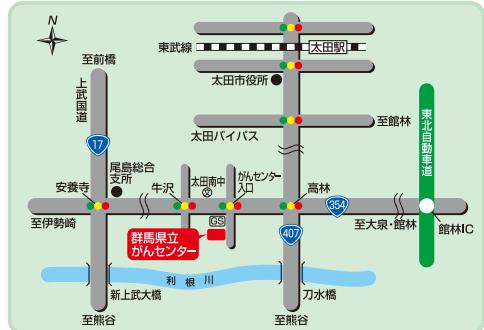
群馬県立がんセンター

〒373-8550 太田市高林西町617-1

TEL **0276-38-0771** (代)

FAX 0276-38-0614

URL <http://www.gunma-cc.jp>



大豆インキを使用しています